

学 習 だ よ り

9 月 号

宇都宮市立陽北中学校 学習指導部

【生徒のみなさんへ】**◎学期末に向けて・・・**

長い夏休みが終わり、授業が始まりました。学習の習慣を含め、なかなか夏休み前の生活に戻すことができない人もいるとは思いますが、9月7・8日の期末テストが済むとほどなく1学期が終了(10/7 終業式)です。前号では、1学期を全体的に捉えて定期テストに臨むことの重要性について触れましたが、中間テストで出題された内容とあわせて、期末テストの出題範囲をこの夏休み中にしっかりと勉強できたでしょうか。いよいよその真価が問われますね。

さて、今年度から、家庭学習(特に家庭での学習時間の確保)をより一層充実させるために、「自主学習ノート」の取組を強化してきました。夏休みに入る直前に学芸委員さんに提出状況を調査してもらったところ、学年や学級によってけっこうな差異が見られ、学校全体としては十分に習慣化されていない様子が浮き彫りになりました。具体的に何をやったら良いのか分からない・・・という人のために、各学年廊下に「ベストノート」を掲示してありますので、参考にして、自分の自主学習を意味あるものにしてください。

○中学校での学習への向き合い方

年度の半ばを迎え、それぞれの学年での学習への向き合い方が明確になってくると思います。1学年では、中学校での学習にやっと慣れてきた頃でしょうか。一例をあげると、数学科での文字式の計算や英語科の学習など、小学校とは違った新しい学習内容を習得できたのかな、ということです。2学年では、これまでに積み上げてきた学習内容を基礎・基本とし、それらを発展させていく段階で「乗り越えなければならない壁」が見えてきた頃かもしれません。3学年では、各教科においてより一層難易度が高まると同時に、進学に向けた準備としての学習も必要となり、夏休み以降は本格的な「受験モード」に突入しますね。つまり、受験期を迎えた時に、「あの頃からもっとやっておけば良かった」とならないように、各学年での継続した取組を意識しながら中学校での学習全般に取り組んで欲しいということです。

【保護者の方々へ】**○「とちぎっ子学習状況調査」「全国学力・学習状況調査」の結果について**

4月19日に実施された「とちぎっ子学習状況調査(2学年対象)」と「全国学力・学習状況調査(3学年対象)」の結果について、それぞれ関係機関より通知がありました。調査結果の公表については、今月下旬から11月の間に本校ホームページで行います。「とちぎっ子・・・」についてはすでに個人の成績個票が配付されていますので、結果は把握できていると思いますが、「全国・・・」については文科省直轄の調査のため個人名入りの個票は用意されていません。(個人コードの入ったものは終業式の日に配付予定です。)上記の期間中にホームページで公表される資料につきましては、本校生徒の各教科の学習状況の平均値を、市の平均値や全国または県の平均値と比較したものになります。「学習に関するアンケート」の結果とあわせて、本校生徒の各教科の学習に関する理解度や、傾向・課題等を示すものになりますので、その旨ご理解いただければと思います。

[文責・学習指導主任 甲賀 健一郎]

※「学習だより」は、本校HPからもご覧になれます。左記QRコードからアクセスしてください。

